



社協だより

第81号

■天王センター

TEL (018)878-6538
FAX (018)878-7127

■昭和センター

TEL (018)877-5017
FAX (018)877-4108

■飯田川センター

TEL (018)877-2627
FAX (018)854-8251
有線 3028



ちょっとした段差もなれないと怖いよ！

七月二十九日と八月二日の両日、「ひとこやさしいまちづくり探検隊」が開催され、市内の五・六年生五十二名が参加しました。この事業は、車いす利用者との交流を図り、車いすの体験学習を通して「思いやりの心」を育てることを目的に行っているものです。

今年も元気に “まちづくり探検隊”を開催 思いやりのこころを大切に



最初は、車いすの操作に苦労していましたが、車いす連合会員の方々の指導の下に上手に操作できるようになりました。午後からは実際に町に出て、マックスバリュ天王店で買い物体験。日常生活では気にならない小さな凹凸や、傾斜のある道路なども大きな障害となり、大変なことがいっぱいあることに気づきました。子どもたちにとって、「福祉活動とは何か」を感じとった貴重な一日であったと思います。



陳列棚は高いから、大変だー

秋田県車いす連合会、マックスバリュ東北株式会社天王店、各関係機関のご理解を得て、無事に終えることが出来ました。ご協力に感謝いたします。

秋田県大雨災害義援金を募集

去る八月九日、県内において発生した大雨により各地に大きな被害が発生し、大館市、鹿角市、仙北市において災害救助法が適用されました。県共同募金会では、この大雨で被災された方々を支援するため、義援金を募集いたします。

- 秋田銀行 本店営業部 (普) 902756
- 北都銀行 本店 (普) 304416
- ゆうちょ銀行 0223016710
- 秋田県共同募金会秋田県大雨災害義援金
- 社会福祉法人秋田県共同募金会
- 社会福祉法人秋田県共同募金会
- 秋田県共同募金会秋田県大雨災害義援金

窓口にて「秋田県大雨災害義援金」である旨、申し出てください。

ボランティア
スクール

今、災害に備えよう

八月六日、羽城中学校視聴覚ホールを会場に、ボランティアスクールが開催され、中学生一三〇名、一般の方々五十名が参加しました。

大船渡市社会福祉協議会から伊藤勉氏をお招きして、「東日本大震災におけるボランティア活動」被災地のいま」と題して、講演をしていただきました。実際に東日本大震災の時に行われた多岐にわたるボランティア活動の紹介や、被災地の現状・課題を話し、命を守るために何をすべきかを映像を使って紹介。質疑の中で、「今の自分にできるボラン



▷熱心に聞き入る生徒・一般の方々(円内は講師の伊藤氏)

ティア活動はありますか」との中学生の問いに対し、「ボランティアをするためには、一つ目に自分が生き残ること。二つ目に、家族の安全が直ぐに分かるように、普段から様々な状況の中で、どこに避難するかを確認しておくこと。三つ目には災害が起こる前に備えておくこと。これ等を踏まえて、人のお手伝いを考えてください」と伊藤氏からアドバイスがありました。参加した生徒からは、「たくさんの映像で、いろいろなボランティア活動を紹介してもらい、とても分かりやすかった」、「命を守るためにすべきことを、家族と話してみたい」などの感想が寄せられました。

ボランティア研修会が六月二十八日、天王公民館で開催され、約一〇〇名の方々が参加しました。

秋田市金足の曹洞宗 龍護山東泉寺 副住職の柴田和明氏をお招きして

「いい加減ボランティアのススメ」と題して、講演をしていただきました。

ボランティア
研修

講演では、「ご自身のカナダでのガイド、縁に従い、感に赴くままに始めた知的障がい者のアルペン大

子ども笑顔のために

若竹幼稚園
ボランティア



天王・雅塗装の三浦雅也さんが、「子どもたちの為に何かできることはないですか?」とボランティアセンターに来訪。かねてより若竹幼稚園のプールの床が滑りやすいと聞き、相談したところ、「ボランティア」としては日数・多額の費用がかかるので、お願いしづらい」とのことでしたが、三浦さんは快く引き受けてくれました。また、(有)ペインターズアベの阿部翔太さんも、三浦さんの呼びかけに快諾。作業を終えた三浦さんは「子どもたちのためなら、これくらい。私も、塗装技術のいい勉強になった」と、笑顔で語っていました。



△両氏に感謝状を贈呈

八月二十三日(金)には、若竹幼稚園の園児たちが「ありがとうの会」を開催。初めに、園長先生から三浦さんと阿部さんを紹介。その後、子どもたちが作った感謝状を贈呈し、「ありがとうの歌」を歌い、お礼の踊りも披露しました。両氏からは「子どもたちにとって、喜んでもらって、ありがたいです」と感想を述べていました。子どもたちの安全と笑顔を守るために、延べ三日間に亘る作業と、高額な特殊材料を提供していただき、ありがとうございました。

いい加減 ボランティアのススメ

会のコーチング、知的障がい者スキーマのボランティア探し、東日本大震災における仮設住宅でのコミュニケーション作りのお手伝いをする移動図書

最後に、「被災地の惨状だけに心を奪われると自分も落ち込んでしまつので、その地域で観光などを楽しみながら活動が続けていくと、心の調和が図られ、ボランティア活動を続ける原動力になる。いい加減とは、ちょうど良いことで、心に余裕のあるボランティア活動をしてください」とアドバイスをいただきました。

館、岩手県大槌町での三回忌追悼法要など、様々なお話をしていただきました。

「ましよう」とアドバイスをいただきました。



「元気にとしよる 十ヶ条」を大きな声で朗読

みんなといていっしょで、おもへがったあ

ふれあい交流会に133名が参加



六月二十六日、二十七日の両日、ふれあい交流会が開催されました。この事業は七十才以上の一人暮らしの方を対象におこなわれています。今回はAコース、Bコースと参加したいコースを設定。

六月二十六日は、「温浴ランドおがなまはげのゆつこ」で、二十七日は「天王温泉くらら」を会場に、一三三名の方たちが参加しました。開会セレモニーに続き、各センターの職員から参加者を紹介。「元気にとしよる 十ヶ条」を大きな声

で読み上げてから、ゆつくりと昼食を味わいました。そして一息ついたところで、カラオケ・入浴・交流会などと過ごしました。

参加者のみなさんは、他の地区の方とも積極的に交流し、想い出話に花が咲き、会場は熱い雰囲気になりました。

カラオケでは、歌う人も聞く人も熱気に溢れ、熟年パワー全開。「歌つこいっばい練習して、来年は皆さんの前で歌いたいなあ」、「しばらくぶりで、会って話した人もいので、楽しかった」などと話していました。最後には、恒例?の盆踊りで締めくくり、「来年も、また元気で会いましょう」と約束し、散会しました。

元気にとしよる 十ヶ条

- 腹八分 口も八分で ちょうどA
- 学ぶたび パワー充電 脳活性
- 何歳でも 頑張りすぎたば 逆効果
- 何よりも 仲間の笑顔 妙薬だ
- 趣味を持ち 元気でとしよる 茶飲み会
- 下向くなくよくよすれば ヒンボ神付く
- ボランティア まだまだ出来る 役に立つ
- 家族でも あいだ保つて 良い関係
- かかりつけ なんでも相談 医医保険
- んでも、俺・私はやっぱりこれ!

あなたの元気の秘訣「健康一ヶ条」を付け加えましょう

介護者の集い

年々、福祉をとりまく環境は厳しさを増しています。特に、自宅で介護に携わっている方々は、身体はもとより大きな心労を伴います。

社協では、在宅で介護にあっている方々を対象に“共通の悩みや心身の軽減を図るため”の交流会を開催します。リフレッシュを図り、明日の英気を養いましょう。

お誘い合わせの上、多数のご参加をお待ちしています。

- とき 10月21日(月)
- ところ 八郎潟ハイツ
- 乗り物 潟上市福祉バス
- 申込み 10月11日(金)まで各センターへお申し込み下さい。

県大会で三氏が表彰

これからも元気に活躍を



関谷キヨノさん



山平養四郎さん



福原 恵子さん

七月十八日、「第三十二回秋田県身体障害者福祉大会」が、秋田県民会館を会場に開催されました。

この大会は身体障がい者が自らその障害を克服し、自立と社会参加に努めた方々を表彰し、併せて生活の安全と福祉向上のために、県民の理解と協力を求めて開催されています。

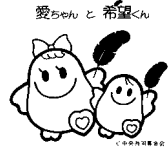
席上、長年の身体障害者福祉増

進の功績を称えられ、関谷キヨノさん(昭和大郷守)が秋田県知事表彰、山平養四郎さん(飯田川飯塚浜上)・福原恵子さん(昭和元木)が秋田県身体障害者会長表彰をそれぞれ受賞しました。

午後から行われた芸能発表では佐々木正光さん(天王下出戸)がオリジナル曲の「指庄師一代」を披露し、第三位に選ばれました。皆様 おめでとございました。

赤い羽根共同募金にご協力をお願いします！

10月1日から全国一斉に赤い羽根共同募金運動が展開されます。



平成25年度
 潟上市
 共同募金
 会
 金
 目
 標
 額

広域配分（県内の広域に配分され在宅福祉のために）
 一、九二六、〇〇〇円
 地域配分（潟上市社協の事業や地域のために）
 三、〇〇七、〇〇〇円

合計 四、九三三、〇〇〇円

この募金は、高齢者福祉・心身障がい児（者）福祉・児童福祉・ボランティア活動の推進、生活支援活動に活用されています。皆様の温かい「お心」をお寄せ下さるよう、ご協力をお願いいたします。

24年度の共同募金配分金の使い途

皆様から募金していただいた共同募金額は、4,923,320円でした。そして、県共同募金会から配分された金額は2,690,495円で、広報費597,000円や、介護用品費1,032,495円、各種団体への助成金1,061,000円として、25年度の地域福祉事業や在宅福祉事業に使われています。

パソコン実務講習(初級)を 開催いたします



講習内容.....

講習名 パソコン実務講習(初級)

定員十五名
 (定員になり次第締め切り)

講習会場 天王福祉センター

講習日数 十月二十一日、
 十月三十日

八日間(四十時間)

受講費用 無料

対象者 秋田県内に在住の五十五歳以上で、ハローワークに求職申し込みをしている方。

問い合わせ先

潟上市シルバー人材センター

経理部門

電話 877 2677

昭和・飯田川依頼受付

電話 874 7165

天王依頼受付

電話 878 7799

秋田県シルバー人材センター連合会

電話 888 4680

善意

ありがとうございます
 ございます

8月21日までの受付



みなさまの善意は福祉のために大事に使わせていただきます。

行事予定

(9月1日～10月31日まで)

- 9月6日 ボランティア団体代表者研修
- 9月10日 潟上市共同募金会支会
- 9月中旬 潟上市共同募金会分会
- 9月28日 手をつなぐ育成会秋田県大会
- 10月3日 在宅・地域福祉部会
- 10月中旬 ボランティア部会
- 10月中旬 理事会
- 10月24日 秋田県社会福祉大会

無料法律相談

潟上市社会福祉協議会では、金銭や家族関係などの心配ごとに関する無料法律相談を実施します。

とき 平成25年9月26日(木)

13時30分～

ところ 天王福祉センター

対象者 潟上市在住の方

定員 先着順4名

(定員になり次第、締め切ります。)

担当者 秋田弁護士会所属 西野 大輔氏

申込み・問い合わせ

潟上市社会福祉協議会

天王センター ↓ 8778-6538

昭和センター ↓ 8771-5017

飯田川センター ↓ 8771-2627

今年の梅雨は、「経験のない大雨」など、各地で土砂崩れや浸水被害が相次ぎ、大きな爪痕を残しました。また、気温の高い日が続いた他県では、六月の時点で熱中症で運ばれた方が前年度より二・三倍多くなっています。潟上市では大きな被害はないものの、暑さはまだまだ続きます。熱中症対策は万全ですか？暑さを避け、こまめに水分を補給し、残暑を乗り越えましょう。

「人によさしいまちづくり探検隊」、「ボランティアアスクール」、「天王南中学校の地域貢献活動」と、子供たちが熱心にボランティアに参加する姿を見ると、とてもうれしく思います。参加する理由は人それぞれ、「楽しそつだから」、「なんとなく」...でもいいのです。興味を持ち、参加したことで福祉にふれて気付くことがあります。どんな思いでも、参加しようという気持ちが大切です。『思いやりの心をもつ潟上っ子』がたくさん育つことを願っています。